

笹原門樋 (古谷上)

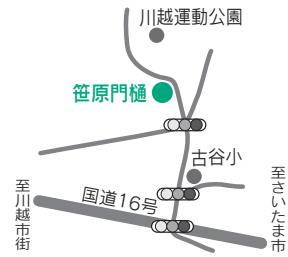
川越運動公園近くにある、レンガ造の水門。これが、笹原排水路に設けられた笹原門樋です。明治三十四年(一九〇一)、排水量を調節するために造られました。大きさは、高さ約四メートル、面壁部の幅は約三メートル、翼壁から翼壁までの幅が約五メートルあります。当時も、経済性や耐久性などが最優先でしたが、近代土木構造物ならではの装飾が施されています。二本の煙突を思わせる塔、面壁上部のデンティル積(歯状装飾)。その下部には、レンガをせり出し状にした、洋館などに使われるコーニス(軒蛇腹)風の装飾があります。

時代背景として興味深いことがあります。深谷にレンガ工場が出来たあと不況になると、県内で笹原門樋と同様の構造物が多く造られるようになりました。当時、レンガは日本の近代産業を象徴する最新素材。笹原門樋は、不況の中、工場を維持し近代化を進めるために造られた物の一つと考えられます。



面壁上部の規則的な凹凸がデンティル積で、その下の段状になっている部分がヨ一三又風の装飾です

レンガは日本の近代産業を象徴する最新素材。笹原門樋は、不況の中、工場を維持し近代化を進めるために造られた物の一つと考えられます。笹原門樋は、塔・面壁・翼壁のバランスがよく、周囲の田園風景にだけ込む美しいデザインになっています。



市税納期のお知らせ

1月は、市県民税第4期・国民健康保険税第7期の納期です。

忘れずに納めましょう。

問い合わせ…収税課収税管理担当・TEL 224-5686▶国民健康保険課国保収納担当・TEL224-5837

どんぐり

編集後記

昨年中は比較的暖かい日が続きました。しかし、年が明けると寒さも本格化。1月9日は早朝から雪が降る予報。前日の夜10時過ぎに車のタイヤを取り替えようと外に出ると、近所の方がすでに作業を始めていました。目が合い、お互いに苦笑い。久しぶりの作業に手間取りながら、30分ほどで終了しました。翌朝カーテンを開けると、降っているのは雨。ほっとしましたが、来年は前日ではなく、もう少し余裕を持って備えたいと思いました (YA)

世界の国から、こんにちは!



中国 / 邵諭さん

日本語や日本の文化を学ぶために、大連から来ました。子どもの時に見たアニメーションがきっかけで、日本に興味を持つようになりました。

5年前に日本に来たときから、川越に住んでいます。川越は、便利で安全で、住みやすいまちですね。川越まつりは毎年見に行っていて、去年は山車を曳く体験ができました。機会があれば、囃子の演奏もやってみたいです。将来は、日本で日中貿易にかかわる仕事がしたいと思っています。就職したあとも、川越に住み続けたいですね。

*外国籍市民の皆さんを対象にした催しは14ページ・18ページ、相談は22ページをご覧ください。

国際交流課・TEL224-5506